



学校だより

清瀬市立清瀬第五中学校

11月号

平成30年11月1日発行

【URL】

<http://www.kiyose.ed.jp/k019/>

合唱コンクール、農業体験を終えて

校長 堀内 雅之

ようやく秋の気配が感じられる季節になりました。先月は中間考査に始まり、二大行事の一つである合唱コンクール、そして生徒総会や2年生の農業体験が無事終了しました。

10月24日の合唱コンクールでは、今年度のスローガン「史上最響～仲間を信じて～」のもと、実行委員長の さんがプログラムのあいさつ文に書いているように、「仲間を信じて団結し、これまでで一番の歌声を響かせるという思いが込められています」。

まさに所沢ミューズ マーキーホールいっぱい全学級の歌声を響かせてくれました。



一人一人が気持ちのこもった合唱だったからこそ、全てのクラスが感動的だったのだと思います。

一生懸命に一つの目標に向かって努力をすることの大切さを改めて気づかされる行事になったと思います。



10月10日～12日の2年生農業体験学習ではあいにくの小雨でしたが、なんとか実施できました。農家の皆様には生徒を親切、丁寧に迎え入れていただきました。ありがとうございました。当日はたくさんの保護者の方々の協力も得ながら、事故なく農業体験をすることができました。また、ご支援ご指導いただいた清瀬市農業委員会、清瀬市都市農政推進協議会、東京みらい農業協同組合清瀬支店、

清瀬市役所産業振興課の皆様にも心から感謝申し上げます。

合唱コンクールや農業体験の学習を通して、人間性豊かな生徒への成長を今後も期待していきます。



生徒の活躍から



◇清瀬教育の日 「ビブリオバトル」

10月20日（土）に、清瀬教育の日「ビブリオバトル」が東京都立清瀬高等学校を会場とし実施されました。今年度、本校からは2年生の2名がこの書評合戦に参加してくれました。

惜しくも[チャンプ本]に選ばれることはありませんでしたが、2人とも立派な発表でした。

(当日の発表順)

さん 『タスキメシ』 額賀 滯：著

さん 『はじめての文学』 村上 春樹：著

◇第10回石田波郷俳句大会 ジュニア・中学生の部

10月28日（日）に表彰式が行われ、本校から次の生徒の作品が表彰されました。素晴らしい作品の数々です。

教育長賞	終わらない魔物に追われる夏休み	2年	さん
特選	風鈴は小さな打楽器演奏者	2年	さん
特選	ひからびたみみずをさける通学路	2年	さん
入選	手づくりのセーター愛がつまってる	2年	さん
入選	すわってる一人悲しくブランコに	2年	さん
入選	あたたかい手袋の中小さな手	1年	さん
入選	クリスマス僕のとりにいてほしい	1年	さん
入選	母の日の予算で迷うおくりもの	1年	さん
入選	甘ずっぱい思い出運ぶ夏蜜柑	1年	さん
入選	もくとう八時十五分広島へ	1年	さん
入選	神様が墨をこぼして梅雨空に	1年	さん
入選	こいのぼりいつもとちがう風に乗る	1年	さん



三賞受賞の皆さんたち



当日、残念ながら部活動等で日程が重なり出席できなかった人には、学校からお渡しいたします。

◇10月28日（日）きよせふれあいコンサート

今年も、『きよせふれあいコンサート』に吹奏楽部の皆さんが参加し、素敵な演奏を披露してくれました。

今回は、U.S.A. のダンスパフォーマンスも披露してくれ、例年以上の盛り上がりでした。

また、進行役も本校1年生の2名の人達が立派に努めていました。

皆さんお疲れさまでした。



学校の様子から

◆10月20日（土）道徳授業地区公開講座

『助け合う社会』を支えるひとりになる
— 血液事業から考えるわたしたちの社会 —



今年度の道徳授業地区公開講座は、学校支援本部の皆様企画運営をお願いし、日本赤十字社 東京都赤十字血液センターの方々を講師として授業を実施いたしました。

日本赤十字社が行っておられる事業(9つ)の中から、主に血液事業を通じて『人と人が助け合う社会』に『自分がどのように関わっていけるか』を考え、将来輸血に必要な血液が不足するだろうという予測に対する課題を克服するために、人々にどんなメッセージを発信するか、を個人及びグループで考えを深めました。

優れたメッセージは【献血バス】に載せて下さるとの言葉に生徒はがぜん張り切って考えていました。

あるクラスのワークシートから

- ・あなたの勇気でたくさんの方が救える。さあ 1歩踏み出せ
- ・困っている人、いつ救うの？ 今でしょ！
- ・ピンチの人を救うのは あなた
- ・人が人を救うのはあたりまえ。だれもがあなたを求めている

1年生感想より

- ・自分ができる大切なことをたくさんみつけて、実行していきたいです。
- ・命はたくさんの人たちに支えられているので、色々な形で支える側になりたいと思いました。
- ・世間話をしている時に、今回の話を出したりするなど小さな行動なら自分にもできると思った。
- ・自分たちのような若者が未来に向けて何をすればいいのか考えさせられた。
- ・今回の授業で、献血を通じて社会の役に立とうとしている人を知りました。このことを踏まえて、私は助け合う社会は大事だと思いました。

◆10月26日（金）2年生 総合的な学習

人権教育

車椅子バスケットボールチーム『GRACE』より、HC及び選手計4名の方々にご来校いただき、人権教育授業を行っていただきました。

当日は、競技用の車椅子を10台お借りし、朝早くから体育委員の皆さんが組立てをしてくださいました。



支える人達
事前準備（車椅子の組立て）



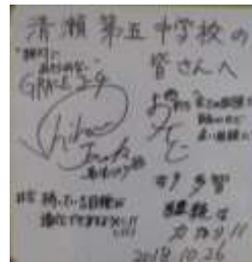
競技用車椅子



4人揃って記念撮影



長野HCによる講話



4名の皆様による寄せ書き



ロイター板も低い段差は通れますが、高さのある方向からは、支えがないとさすがの日本代表選手でも通れません。（皆さんの手助けが必要です！！）

白熱した試合風景

◆10月29日（月） 生徒会朝礼 『新聞紙スリッパ』作り

10月14日（日）に清瀬第十小学校で行われた『清瀬市総合防災訓練』に参加し、新聞紙スリッパの作り方を学んできた生徒会役員の人たちが、生徒会朝礼の時間に全校生徒向け作り方講習会を実施してくれました。

皆さん悪戦苦闘しながら作成していました。



【12月の主な行事予定】

- | | | | |
|--------|------------------------|--------------|-------|
| 3日(月)～ | 3年面談始 | 4日(火)～10日(月) | 校内展示会 |
| 5日(水) | 1・2年保護者会（2年スキー移動教室説明会） | | |
| 20日(木) | 大掃除 | 21日(金) | 終業式 |